

沼田市水道料金あり方検討委員会会議録（概要版）

会議名	第4回沼田市水道料金あり方検討委員会
日時	令和6年8月28日（水）午後1時30分～3時55分
場所	テラス沼田4階 防災会議室401
出席委員 (敬称略)	米本委員長、青地副委員長、井熊委員、伊藤委員、久保委員、近藤委員
市	武井都市建設部長、関上下水道経営課長、小野上下水道整備課長 本間経営係長、根岸経理係長、生方主任 オリジナル設計（株）酒井氏、石川氏
会議 次第	1 開会 2 あいさつ 3 議題 (1) 料金改定案作成の基本的方針 (2) 料金改定案 4 その他 5 閉会

概要	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none">・委員長・都市建設部長 <p>3 議題</p> <p>(1) 料金改定案作成の基本的方針</p> <ul style="list-style-type: none">・前回までの協議内容を踏まえ、料金改定案作成のための料金体系、改定率、従量料金の種類、基本水量の設定方針について説明を行った。 <p>(2) 料金改定案</p> <ul style="list-style-type: none">・前回示したシミュレーション用の基本料金体系案を基準に小口径利用者に配慮したうえで、かつ、大口径利用者に過度の負担とならない調整案を提示し、説明を行った。 <p>【委員からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none">・浄水場の更新のみでなく、老朽化に伴う管渠の更新も着実に進めていかなければならない。・国庫補助金の活用や収支改善等の努力を踏まえた改定率とすべきであり、経営戦略は5年と言わず3年程度での改定も検討し、実情に合わせた料金体系に見直す必要があるのではないか。・小口径利用者・大口径利用者ともに増加率のバランスを考える必要があるのではないか。・大口径利用者への説明は十分に行う必要があり、緩和策も検討すべきではないか。・経営戦略で試算された改定率より低い調整案の検討も必要ではないか。・次回の料金見直し時期までに、簡易水道事業も含めた市全体での総合的な資金の見直しを図り、過度な料金値上げにならないよう検討すべきではないか。 <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none">・事務局から次回委員会の開催日等の連絡を行った。 <p>5 閉会</p>
----	---